

福岡県の経済動向

(数値は2025年4月時点の公表値を参照)

福岡県の景気 | 回復基調

福岡県の4月時点での景気については、生産活動が回復しており、個人消費も回復しています。全体としては、回復基調にあります。

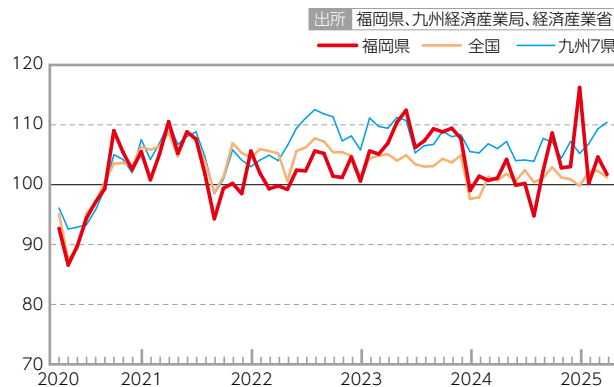
1. 生産活動 | 回復している

4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を2.9ポイント下回る101.8となりました。

主要業種では、「鉄鋼」「はん用・生産用機械」「輸送機械」「食料品・たばこ」いずれも前月を下回りました。

全体としては回復しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



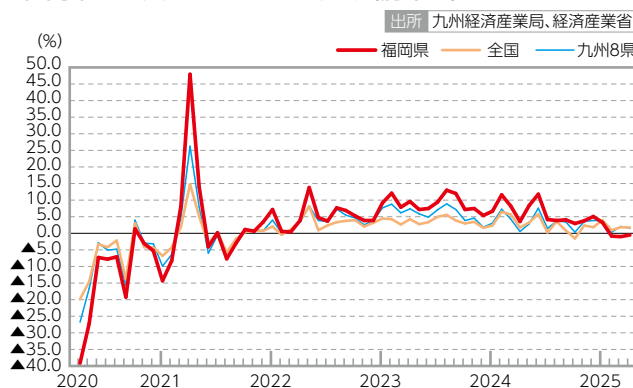
2. 個人消費 | 回復している

4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.4%減の約586億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比11.1%増の12,351台、コンビニエンスストア販売額は、同3.0%増の約458億円となりました。

全体としては、回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車販売協会連合会



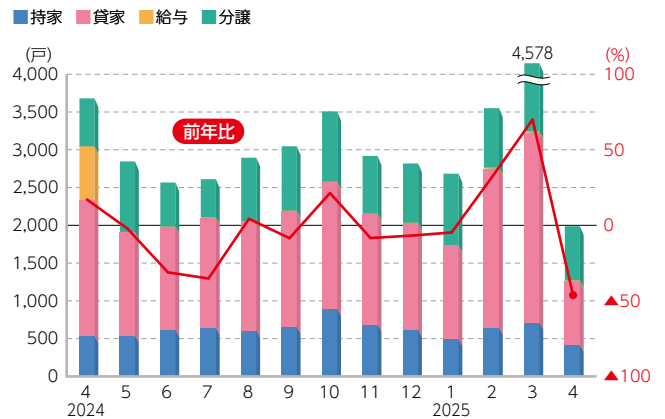
3.住宅建設 | 3カ月振りに前年を下回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比46.0%減の2,022戸となりました。

項目別では、「分譲」は前年を上回りましたが、「持家」「貸家」が前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



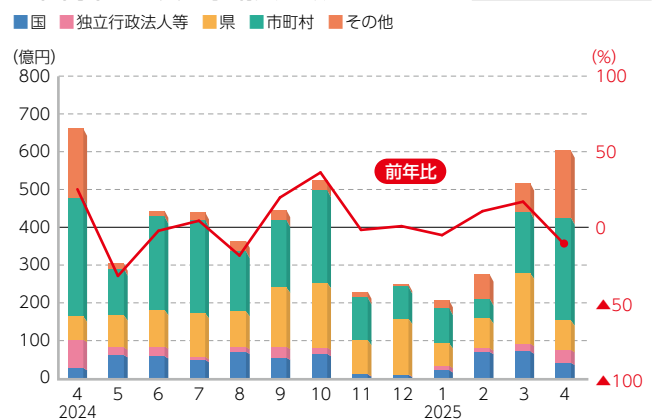
4.公共工事 | 3カ月振りに前年を下回る

4月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比10.1%減の約602億円となりました。

発注者別では、「国」「県」は前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「市町村」「その他」が前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



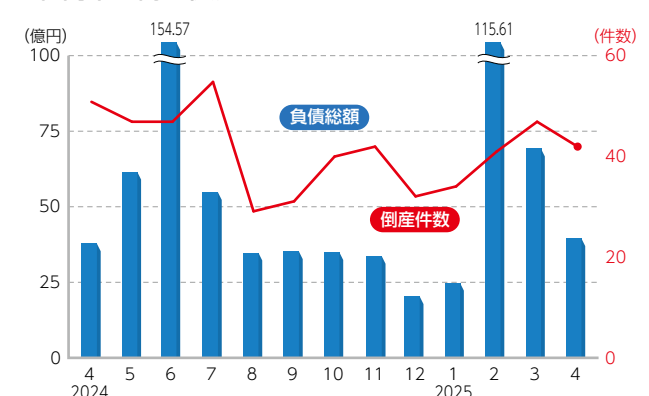
5.企業倒産 | 負債総額は増加

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比9件減の42件、負債総額が同4.1%増の約40億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、製材業・木材販売、屋根工事、建築工事など9社でした。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の経済動向

(数値は2025年4月時点の公表値を参照)

熊本県の景気 | 回復基調

熊本県の4月時点での景気については、生産活動は高水準が続き、個人消費は回復しています。全体としては、回復基調にあります。

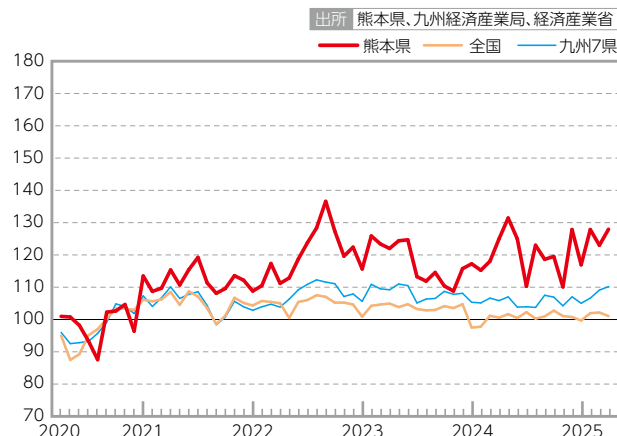
1. 生産活動 | 高水準続く

4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を5.0ポイント上回る128.4となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」「食料品・たばこ」が前月を上回りましたが、「はん用・生産用機械」「輸送機械」は前月を下回りました。

全体としては、高水準が続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



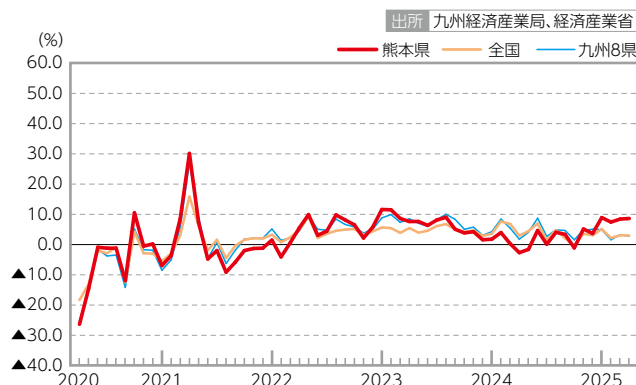
2. 個人消費 | 回復している

4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比8.4%増の約144億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比15.7%増の4,425台、コンビニエンスストア販売額は、同3.5%増の約148億円となりました。

全体としては、回復しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)





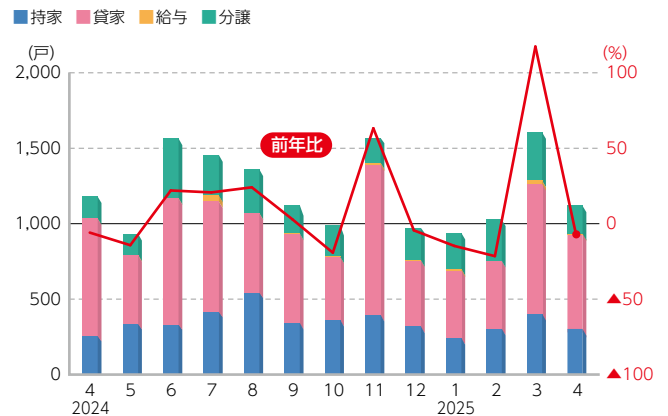
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を下回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比5.2%減の1,135戸となりました。

項目別では、「持家」「分譲」は前年を上回りましたが、「貸家」は前年を下回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



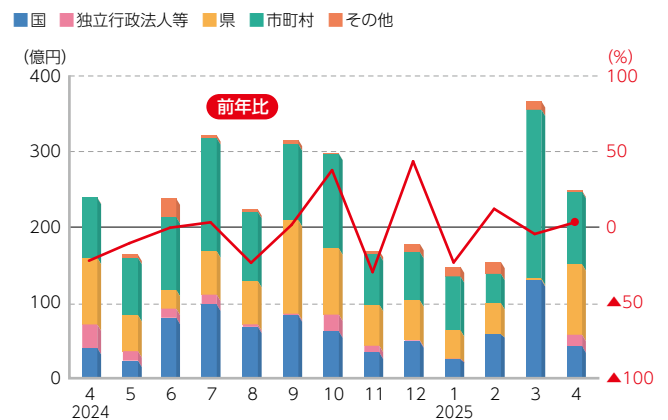
4.公共工事 | 2カ月振りに前年を上回る

4月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比3.7%増の約253億円となりました。

発注者別では、「国」「県」「市町村」「その他」が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」は前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



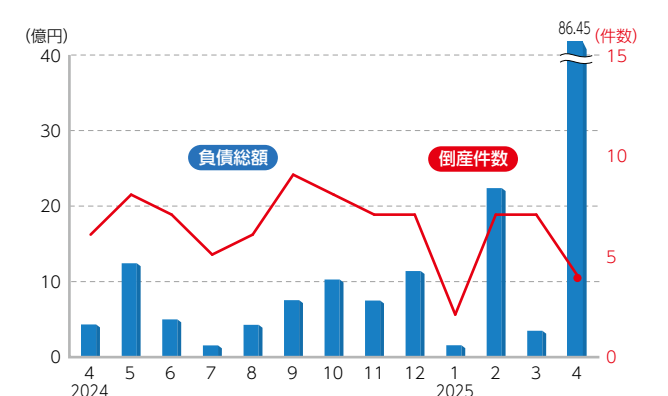
5.企業倒産 | 負債総額は増加

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件減の4件、負債総額は前年比19.6倍増の約86億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ゴルフ場運営ほか、ホテル運営、共同店舗運営など4社でした。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の経済動向

(数値は2025年4月時点の公表値を参照)

長崎県の景気 | 持ち直し基調

長崎県の4月時点での景気については、生産活動は回復しており、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直しています。

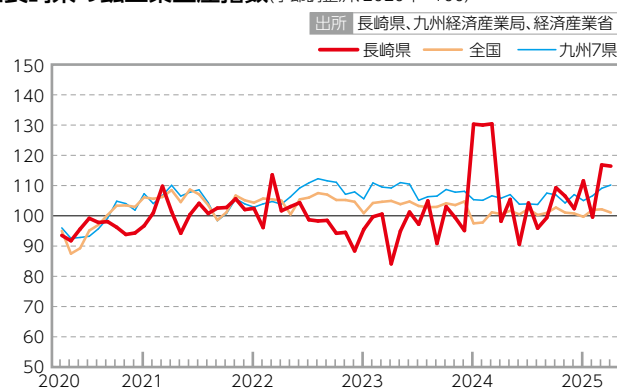
1.生産活動 | 回復している

4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を0.4ポイント下回る116.8となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」「輸送機械」「食料品」は前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」が前年を下回りました。

全体としては、回復しています。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



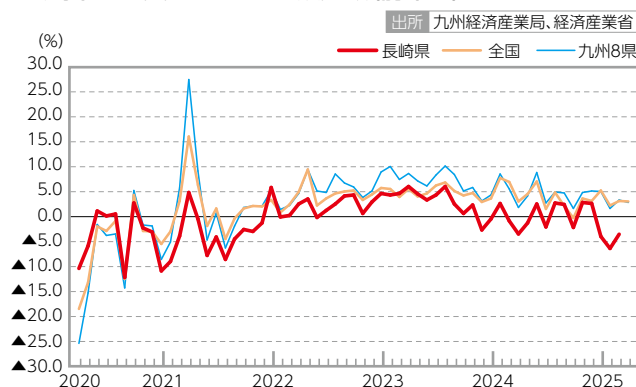
2.個人消費 | 持ち直している

4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.5%減の約77億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比17.6%増の2,841台、コンビニエンスストア販売額は、同2.6%増の約97億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





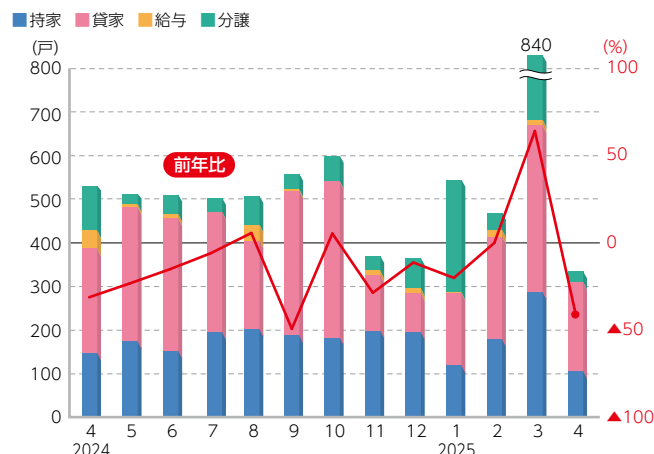
3.住宅建設 | 3カ月振りに前年を下回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比37.0%減の340戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



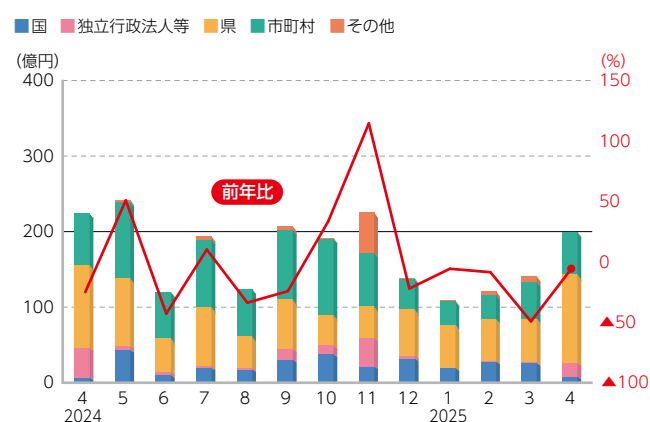
4.公共工事 | 5カ月連続で前年を下回る

4月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比10.6%減の約204億円となりました。

発注者別では、「国」「県」「その他」は前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「市町村」は前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



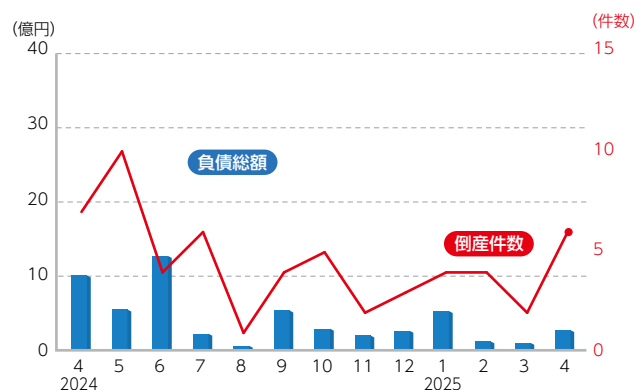
5.企業倒産 | 低水準続く

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件減の6件、負債総額が同72.5%減の約3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、土木工事の1社でした。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の経済動向

(数値は2025年4月時点の公表値を参照)

佐賀県の景気 | 持ち直し基調

佐賀県の4月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

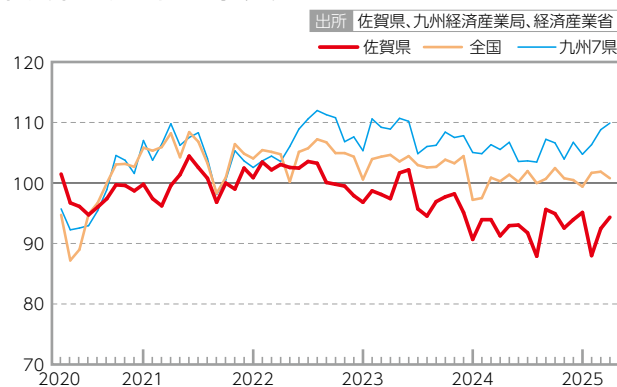
1. 生産活動 | 弱含んでいる

4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を1.9ポイント上回る94.8となりました。

主要業種では、「電気機械」「食料品」は前月を上回りました。一方、「電子部品・デバイス」「化学」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



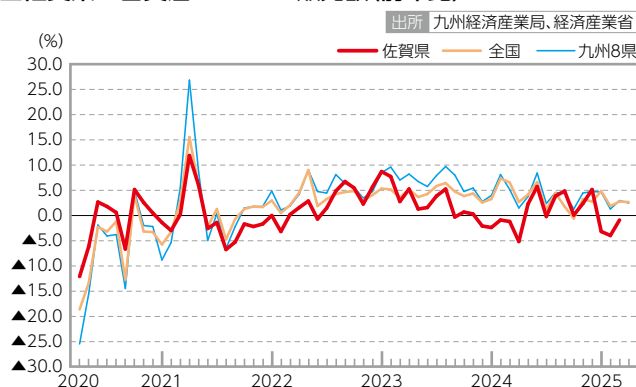
2. 個人消費 | 持ち直している

4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.9%減の約48億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比7.7%増の1,962台、コンビニエンスストア販売額は、同1.5%増の約68億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)





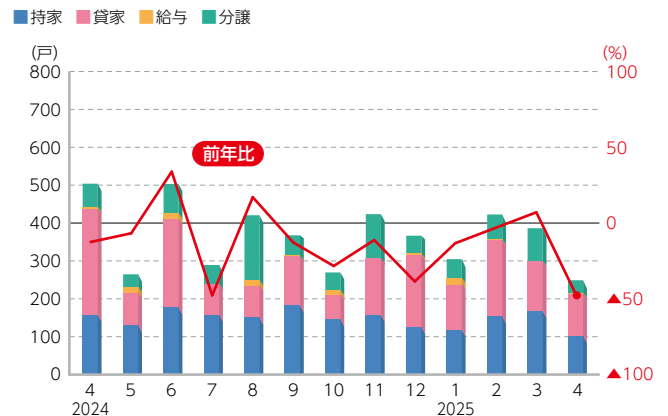
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を下回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比49.6%減の254戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



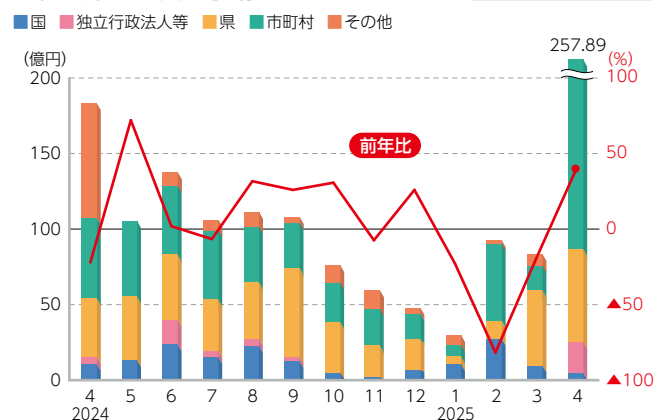
4.公共工事 | 4カ月振りに前年を上回る

4月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比39.1%増の約258億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「県」「市町村」が前年を上回りましたが、「国」「その他」は前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



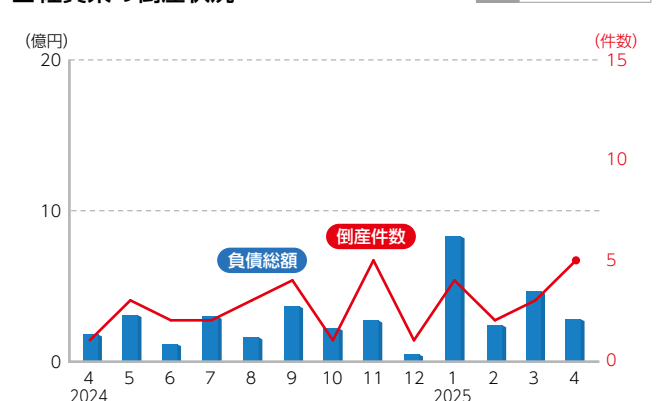
5.企業倒産 | 低水準続く

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件増の5件、負債総額は3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、土木工事の1社でした。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の経済動向

(数値は2025年4月時点の公表値を参照)

大分県の景気 | 緩やかな回復基調

大分県の4月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

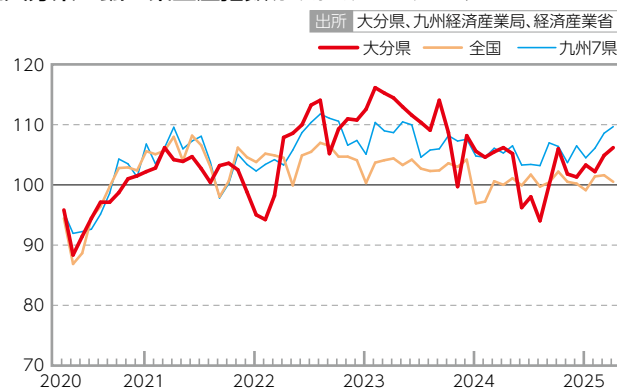
1. 生産活動 | 持ち直している

4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を1.3ポイント上回る107.0となりました。

主要業種では、「鉄鋼」「電子部品・デバイス」「化学・石油製品」は前月を上回りました。一方、「はん用・生産用・業務用機械」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



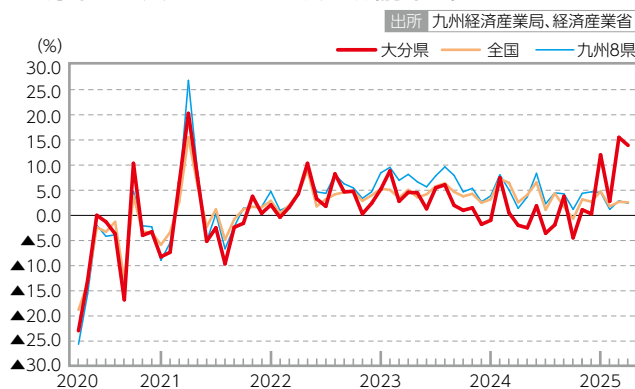
2. 個人消費 | 緩やかに回復している

4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比14.1%増の約95億円となりました。

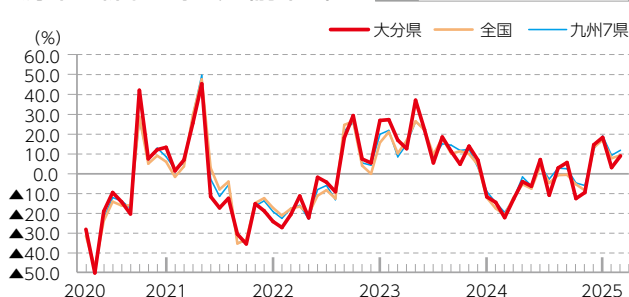
また、新車登録台数は前年同月比10.7%増の2,974台、コンビニエンスストア販売額は、同3.3%増の約91億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





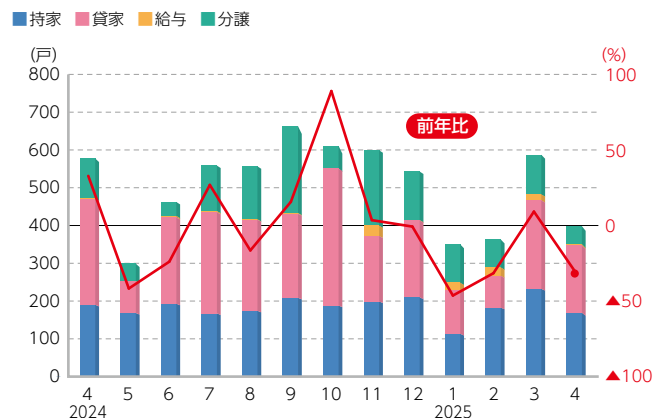
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を下回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比31.0%減の405戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



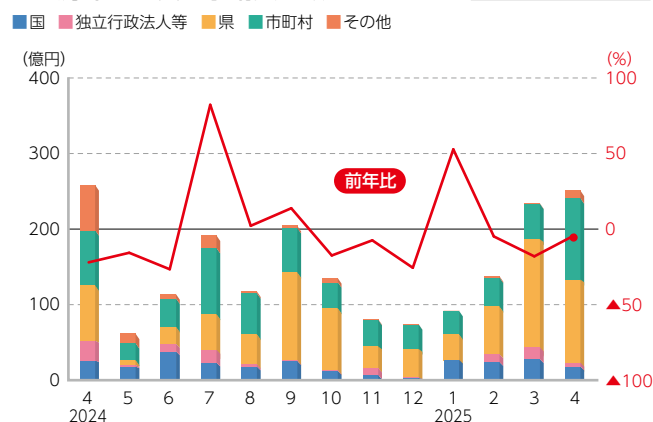
4.公共工事 | 3カ月連続で前年を下回る

4月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比2.8%減の約254億円となりました。

発注者別では、「県」「市町村」は前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「その他」は前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



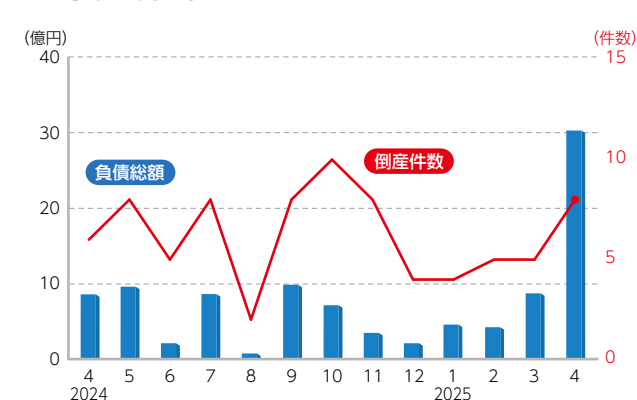
5.企業倒産 | 低水準続く

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の8件、負債総額は前年同月比3.5倍増の約31億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、パチンコ店経営、乾物卸、不動産賃貸など5社でした。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の経済動向

(数値は2025年4月時点の公表値を参照)

宮崎県の景気 | 持ち直し基調

宮崎県の4月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は回復しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

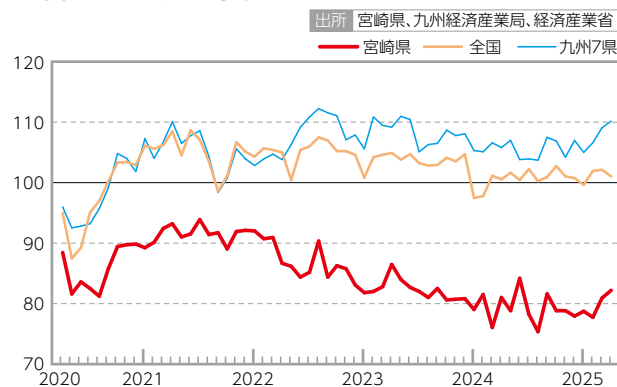
1.生産活動 | 弱含んでいる

4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を1.3ポイント上回る82.3となりました。

主要業種では、「食料品」は前月を上回りました。一方、「電子部品・デバイス」「化学」「電気・情報通信機械」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



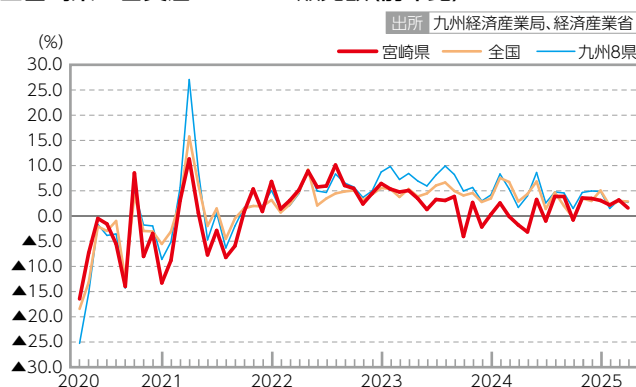
2.個人消費 | 回復している

4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.4%増の約57億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比9.0%増の2,371台、コンビニエンスストア販売額は、同3.2%増の約81億円となりました。

全体としては、回復しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車販売協会連合会





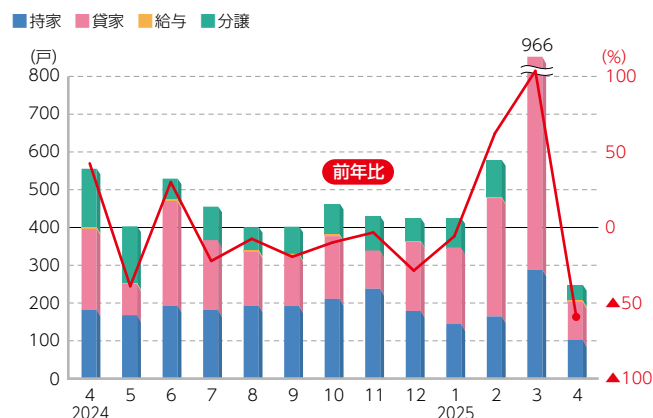
3.住宅建設 | 3カ月振りに前年を下回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比55.4%減の252戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



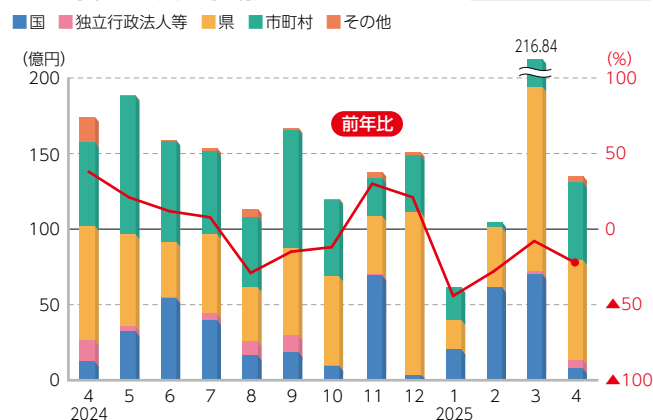
4.公共工事 | 4カ月連続で前年を下回る

4月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比22.3%減の約138億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」「その他」いずれも前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



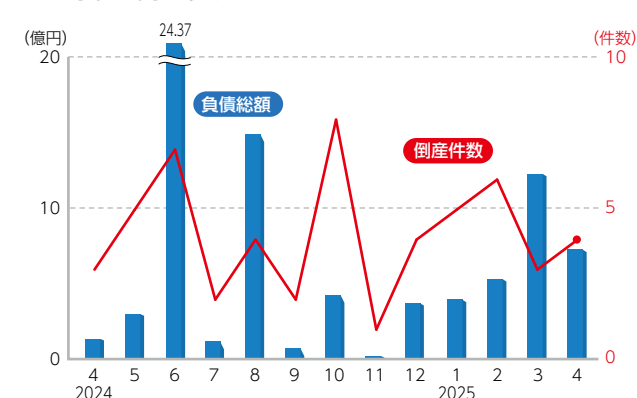
5.企業倒産 | 低水準続く

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は件数が前年同月比1件増の4件、負債総額が同5.4倍増の約7億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、木質ペレット製造、海産物加工の2社でした。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の経済動向

(数値は2025年4月時点の公表値を参照)

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調

鹿児島県の4月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

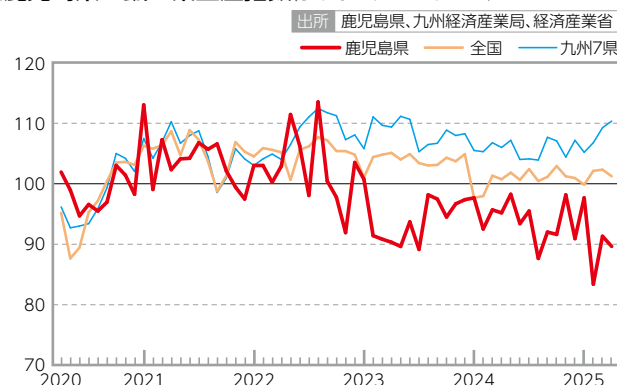
1.生産活動 | 弱含んでいる

4月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を1.7ポイント下回る89.6となりました。

主要業種では、「電気・情報通信機械」「電子部品・デバイス」が前月を上回りました。一方、「窯業・土石製品」「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)



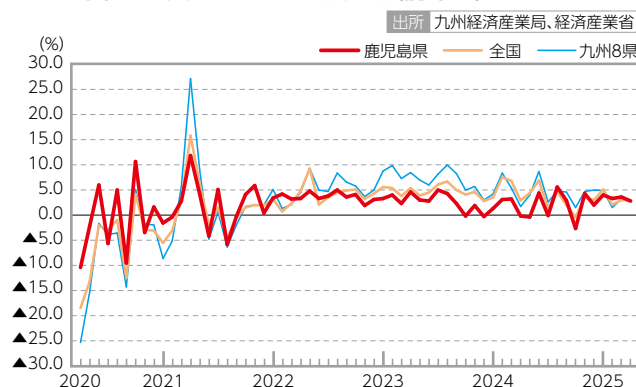
2.個人消費 | 回復している

4月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.6%増の約177億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比26.1%増の3,741台、コンビニエンスストア販売額は、同2.9%増の約116億円となりました。

全体としては、回復しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





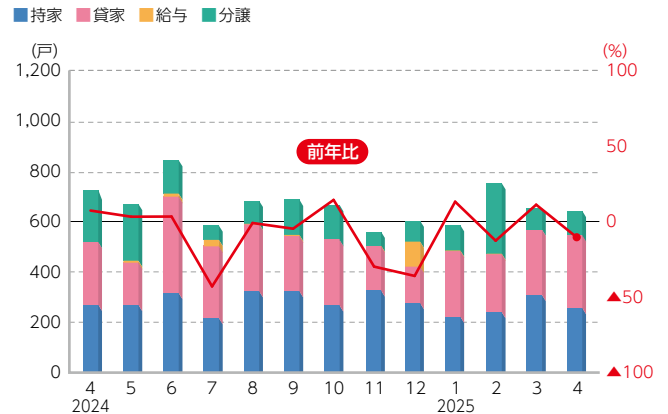
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を下回る

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比11.9%減の650戸となりました。

項目別では、「貸家」は前年を上回りましたが、「持家」「分譲」が前年を下回りました。

■ 鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



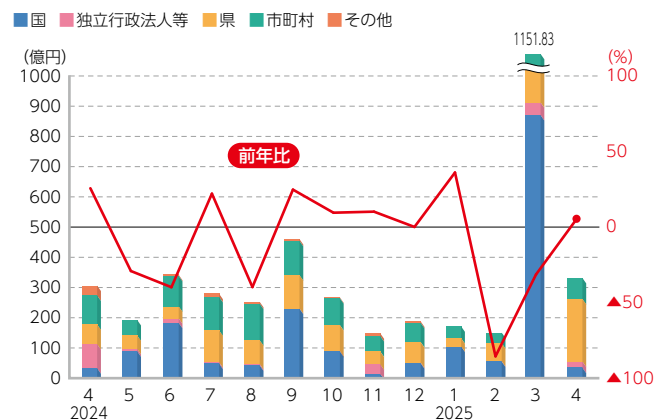
4.公共工事 | 3カ月振りに前年を上回る

4月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比8.0%増の約331億円となりました。

発注者別では、「国」「市町村」は前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「県」「その他」は前年を下回りました。

■ 鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の5件、負債総額が同11.3倍増の約19億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、不動産売買・仲介、建築工事の2社でした。

■ 鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

